

5
71
70

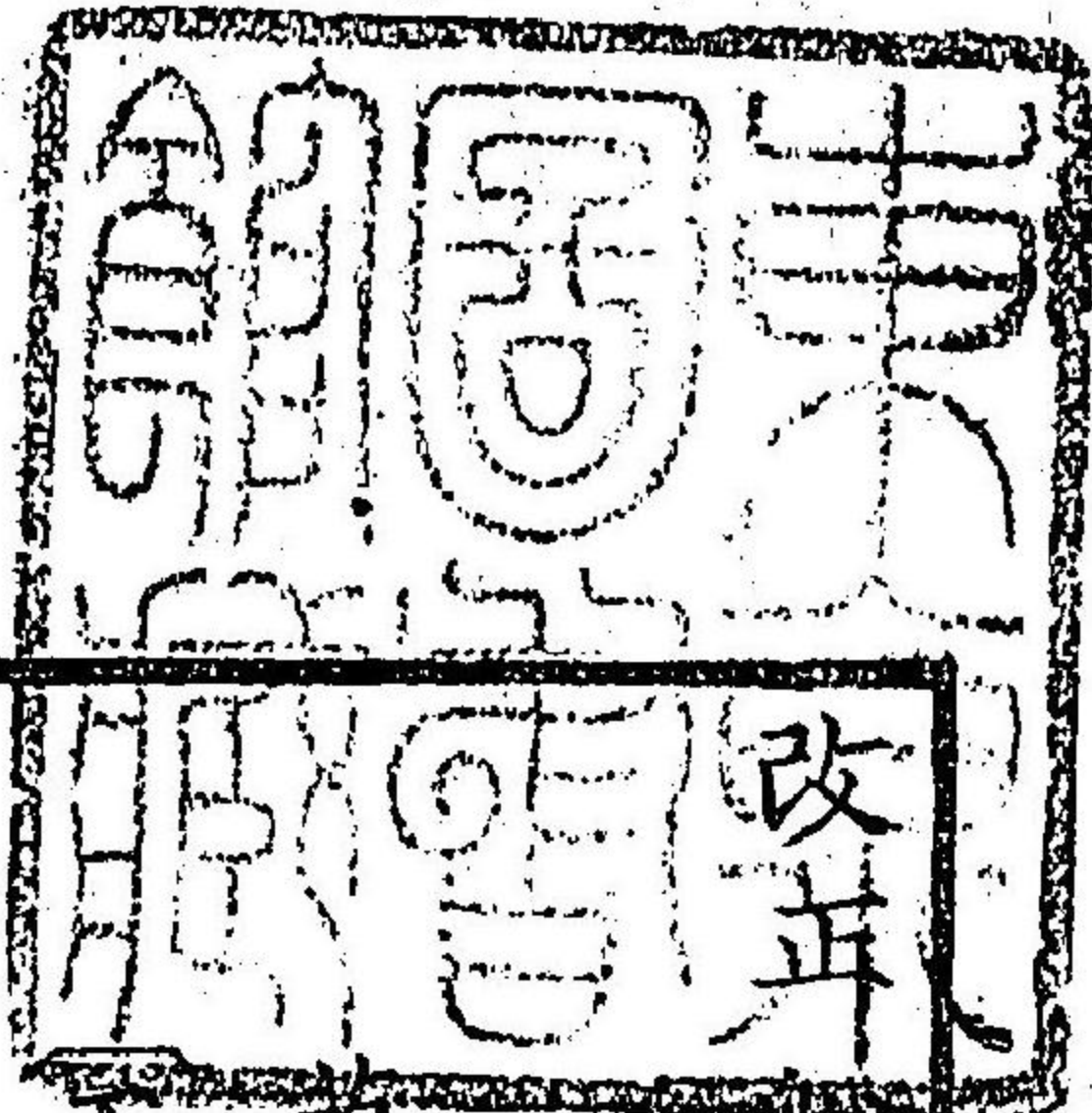
東 京 圖 書 館				
一 冊	七 〇 号	三 架	五 函	類 屬

七
〇
一

海軍中佐本山漸編輯
改正船具運用教授書

卷三下

明治四十年五月十日行



改訂 船具運用教授書卷之三下

目次

第三教

五 造帆及ヒ属具取附

セイル、メーカル、ス、スプライズ

トップスルノ「フ」ート、ロープ「フ」リーチ、ロープ

ニ接着スル方

シングル、ストランド「フ」以テ「セイル」ノ「ロー

プ」ヲ延長スル方

セイル」ノ「リ」チ「ニ」グリングル「フ」造ル方

クラオン「ニ」テ成了スル「グリングル」造り方

マルライン、ホール

帆布ノ種類

帆布破裂彌縫

帆布縫目

諸帆造法

通説

コース

トップスル

トップゲルンスル及ヒローヤル

スパンカル

ジブ

ストルム、セイル

ローア及ヒ「トップ、マースト、スタンスル

属具取附法

ヘッド、イーリン

ロバンド

リーフ、イーリン

ガスケット

ボーライン、ブライドル

ボーライン、トグル

ボーラインノ數

トップスル、バントライン及ヒ「ボーライ

シノペンデント
 リーフ、テークル、ペンデント
 ゼッキ、ステー
 リーフ、ライン
 リーフ、ベグット
 スピルリン、ライン
 スラフ、リーフ、ライン
 リーフ、ポイント
 クリュ、ハンゲル
 ジブ、及ヒ「フライン、ジブ、レーシン
 ガーフスル、レーシン」及ヒ「アープ

ストルム、ステー
 ストルム、ツライスル、ガーフ、及ヒ「ロー
 シン

附属索具寸法概略

コース
 トップスル

改正船具運用教授書卷之三下目次終

改正船具運用教授書卷之三下

海軍中佐 勲五位 本山 漸 編輯

第三教

〔五〕造帆及ヒ屬具取附法

セイル、メイカル、ス、スプライス

此接着方ハ「セイル」ノ「ローピング」ヲ互ヒニ接着スル
為メニシテ即チ太キ「ロープ」ヲ細キ「ロープ」ニ接着ス
ル時ニ用フ「タトヘハ」ト「プスル」ノ「フート、ロープ」ヲ「リ
ーチ、ロープ」ニ接着シ「ジブ」ノ「グリム」ノ「ロープ」ヲ「リ
ーチ」及ヒ「フート、ロープ」ニ接着シ又「スパンカル」或ハ「ツラ

イスルノリーチ、ロープヲヘッド或ハフット、ロープニ
接着スル等ナリ

トフスルノフット、ロープヲリーチ、ロ
プニ接着スル方

リーチ、ロープノ端六寸程ヲ殘シテホウツピンヲ掛
ケ而メ又フット、ロープニモホウツピン掛ク但シ此
掛處ハ最下ノボライン、クリングルヨリ少シ下チ即
ニツノ處迄ヲ測リテ距離ヲ定ムヘシ已ニホウツピ
ンヲ掛ケ了ラハ兩「ロープ」ノストランドヲホウツピ
ンノ處迄綯ヲ戻シ而メ後細キ「ロープ」ノホウツピンヨ

リ内ノ方ニ於テ太キ「ロープ」ノストランドヲ挿ス丈
ケノ部分ノ綯目ヲ戻シ次ニ太キ「ロープ」ノホウツピ
ンノ内方ニ於テニ或ハ三ノ綯目ヲ戻シ而メ兩「ロー
プ」ヲ互ヒニ接合シ其處ニストップヲ置イテ動カサル
様ニナシ借最初ニリーチ、ロープノストランドヲフ
ット、ロープノストランドニ逆ニ二回挿シ次ニリー
チ、ロープノストランドニフット、ロープノストラン
ドヲ逆ニ挿シ些少ノヤーンヲ切去リテ之ヲ減少
シ再ヒ之ヲリーチ、ロープノ同一ノストランドニ
逆回シ如此クフット、ロープノ同一ノストランドヲ
リチ、ロープノ同一ノストランドニ逆回シ行キ一

挿コトニストランドヲ次第ニ切り去り終ニヤーン
 盡ルニ至テ圓錐狀ヲナス但シストランドヲ以テ圓
 錐狀ナラシムルキ必ス内部ノヤーンヲ切去ルニ
 注意スヘシ而ノブート、ロープノ他ノニストランド
 ニ於ケルモ前同様ノ仕方ヲ以テ之レヲ挿シ了リテ
 ストランドノ端ヲ圓錐狀ニナシ而ノ兩方ノホウツ
 ピンヲ切除キ纏填纏包及ヒ卷被ナスヘシ但シ卷被
 セサルキハストランドノ一條ヨリニヤーンヲ出タ
 シストランドノ端ニホウツピンヲ掛ケテ留ムヘシ
 シングル、ストランドヲ以テセイイルノ

ノロープヲ延長スル方

一巾以上ノ帆布ヲ増縫シテセイイルヲ廣大ナラシム
 ルコトアリ之レヲナサンカ為メニハ必スローピング
 ヲ延長セサルヘカラス其法ノ最良ナルモノハ一條
 ノストランドヲ添入スルノ法トス而メ別ニ短索ヲ
 間入シ二個ノロング、スプライズヲ以テ接着スルノ
 法アレ氏前法ニ比スレハセイイルヲポールト、ロープ
 ヨリ剥脱スルノ部分多キニ過クルナリ
 ストランドヲ添入スルノ法ヲ施スニ方リ或ハ最初
 中央ノストランドヲ切ルヲ良トシ或ハ最初兩端ノ
 ストランドヲ切ルヲ良トスルモノアリト雖氏是レ

惟夕各自ノ經驗ニ由ル而已左ニ其仕方ヲ説カン
 譬ヘハ「セイル」アリ一巾ノ増縫ヲ要スル片ハ之レカ
 為メニ「ヘッド」及ヒ「ブート」ロップヲ延長セザルヘカラ
 ス其法先ツ「ロップ」ヲ帆布四巾丈ケ延長セント欲ス
 ル所ノ部處ノ左右ニ巾ツ、ロップヲ剝脱スヘシ一
 巾ノ長サハ二十四寸ナレハ新ストランドヲ挿入ス
 ル為メハ尺ノ餘地ヲ得ルナリ
 三寸ノ索ナレハ各ストランドニ於テ接着ノ為メ六
 寸ノ索ノ太サトナシ帆布ノ巾二十四寸即チ二尺ニ六
 寸ヲ加ヘ「第百九圖イ」ノ如ク甲乙丙互ヒニ二尺六寸
 ノ距離ニ於テストランドヲ切ルヘシ即チ「甲」點ニ於

テ一條ノ「ストランド」ヲ切リテ之レヲ「丙」點ニマテ絢
 ヲ解キ次ニ「丙」點ニ於テ他ノ「ストランド」一條ヲ切リ
 テ之レヲ「乙」點ニマテ絢ヲ解キ「甲」ノ「ストランド」ハ再
 ヒ「乙」點マテ絢ヲ掛ケ次ニ中央「乙」點ニ於テ他ノ「スト
 ランド」一條ヲ切リテ索ヲ二割スヘシ此仕方ニ由ル
 キハ「ストランド」ヲ切リ誤ルコトナシ已ニ切リ了ルキ
 ハ其状「第百九圖ロ」ノ如シ「緒」ロング、エンド「甲」ヲエン
 ト「乙」ニ結合シ次ニ「ロング」ストランド「丙」ヲ「ストラン
 ド」ノ「絢目」ニ浴フテ絢ヲ掛ケ之レヲ他ノ「ストラン
 ド」ニ結合ス即チ「第百九圖ハ」ノ如シ而シテ別ニ同シ
 太サノ「ロップ」ノ「ストランド」長サ凡九尺或ハ十尺ナ

ルモノヲ取り「第百九圖ハ」ノ如ク其端ヲ「シヨルト、エン
 ド」**甲**ニ結合シ此「ストランド」ヲ以テ**甲**ヨリ**丙**マテ殘
 ル所ノ絢目ノ間隙ヲ填充シ了リテ後其末端ヲ「シヨ
 ト、エンド」**丙**ニ結合ス斯クノ如クスルキハ「第百九圖
 ニ」ノ如ク四個ノ接着即チ結節ヲ得ルニ至ル後「ブ
 ト、ロープ」ニ於テハ通常ノ「ロング、スプライス」ヲ以テ
 落成ス但シ六「エンド」ノ代リニハ「エンド」ヲ挿入スル
 ノ差アル而已ニ「ロング、スプライス」ヲナシ了ラハ
 之レヲ緊張シ其端ニ「ウスト、カントリ」ホウツプヲ
 置キ索ノ一寸内ニテ之レヲ切去ルヘシ
 新「ストランド」ヲ絢入ル、キハ能ク注意シテ正密ニ

絢目ニ沿ハン「ト」ヲ要ス若シ否ラサルキハ**甲**及**乙**
 ノ端ヲ結フ為メ正シキ位置ヲ得ル「ト」能ハス
 ヘッド、ロープノ「ストランド」ノ端ハ唯タ「十文字」ニ交ヘ
 一條ノ「ストランド」ヨリ「ヤ」ニ二條ヲ出タシテ兩「ス
 トランド」ノ根元ヲ合セテ「ホウツピン」ヲ掛ケ「ロ
 スプライス」ノ如ク結ヒテ挿ス「ト」ナシ又「ヘッド、ロー
 プ」ニ「セイル」ヲ縫着ル「ト」挿シタル端ノ上ハ「十字縫」ニナ
 スヘシ
 右ニ速フル所ノ仕方ヲ以テ最モ良法トス但シ最初
 ニ正シク絢掛ケサルキハ事業煩ハシク且ツ落成ノ
 後「ストランド」ノ端粗惡ナルヲ免レス

海軍兵學校
海軍兵學校
海軍兵學校

フール、エンド、アフト、セイルニ於テ「ロープ」弛緩ニ過
キタルキ「ロープ」ヲ縮少スルニ方リ六寸以上ノ索ニ
テ「ロング」スプライスヲナス為メ其端ノ長サ足ラサ
ルキハ同前ノ切方ヲ以テ「ストランド」ヲ切り別ニ「ス
トランド」ヲ加入セス隨意ニ「ロープ」ヲ短少スルヲ
得ヘシ

方 セイルノ「リーチ」ニ「クリンダ」ルヲ造ル

造ルヘキ「クリンダ」ニ應シテ程良キ太サノ「ロープ」
寸又「フール」ストランドナラハ「ボルト」ロ「プ」トヨリ
又「フール」ストランドナラハ三分ノニ「プ」トヨリ

一條ノ「ストランド」ヲ緋リ戻シ其「ストランド」ノ兩端
ニ「ボウツピン」ヲ掛ケ之レヲ折リ曲ケ一方ハ他方ヨ
リ三分一長クナシ「セイル」ノ「ローピンダ」ハ内手ニ向
ケ左手ノ「アイレット」ホルルヲ通シ而メ「ストランド」ノ
二部ヲ互ヒニ緋リ掛ケヘシ但シ其緋目ノ數ハ三個
或ハ五個ト數ヘ常ニ奇數トナリテ「ロング」ストラン
ドハ内手ニ來ルヤウニ注意スヘシ楮最初「ストラン
ド」ノ「シルト」エンドヲ内手ニ置キ二條ハ「ストランド」
ヲ緋リ次ニ「ロング」ストランドヲ内手ヨリ外手ヘ右
手ノ「アイレット」ホルルヲ通シ又「クリンダ」ニ通シ夫
レヨリ「クリンダ」ノ緋目ノ間隙ニ緋リ掛ケ了ラハ

海軍兵學校
六
海軍兵學校

一端ハ右手ノ「アイレット、ホール」ノ内手ニ垂レ他ノ一端ハ左手ノ「アイレット、ホール」ノ外手ニ垂ル、ニ至ル
 備此端ヲ各自ノ「アイレット、ホール」ニ通シ「リ」チ、ロ
 プノ上ヲ越エテ自己ノ索分ノ下ニ挿シテ結フ此ノ
 結目一ハ内手ニ向キ一ハ外手ニ向クモノニシテ其
 結ヒタル端ハ何レモ結目ニ近キ最初ノ「ストランド」
 二條ノ下ニ挿シ能ク引張リテ後「クリングル」ニ「フイツ
 ド」ヲ挿シテ之レヲ押擴ムヘシ「シムブル」ヲ要スルキ
 ハ「セイ」ルノ前部ニ於テ之レヲ嵌入ス「ストランド」ノ
 端ハ「ストランド」一條ノ下ニ逆ニ挿シ再ヒ「ストラン
 ド」二條ノ下ニ最初ノ如ク順ニ挿シ毎挿能ク引張リ

兩端ハ自己ノ「ヤーン」ニ條ヲ以テ「ホウツピン」ヲ掛ケ
 先キヲ切り去ルヘシ「第百九圖ホ」

クラオンニ於テ成了スル「クリングル」
 造り方

前ニ記スルカ如ク取掛ルヘシ但シ「ストランド」ヲ互
 ヒニ緬掛ケタル後各端ヲ以テ結目ヲ造ラス各自ノ
 「アイレット、ホール」ニ通シ而シテ「クリングル」ノニ「スト
 ランド」ノ下ニ逆ニ挿シ再ヒ「クラオン」ノ處マテ緬掛
 ケ以テ前ノ如ク三股ナラスシテ四股ノ「クリングル」
 ヲ造リ其端ハ何レモニ「ストラド」ノ下ニ挿シ而ノ之

レヲ「クラオン」ノ下ニ入違ヘテ其先キヲ密ニ切り去
ルヘシ「スパンカル」ノ「クリュー」ノ「クリンダ」又「牙ール
エンド」アフト、セイルノ「リーフ」クリンダハ此方ヲ
以テ造ルナリ此造方ハ他方ニテ造リタルモノヨリ
強ク且ツ「リーチ」ロープノ「ストランド」ニ「クリンダ」
ノ端ヲ挿スヲ以テ「リーチ」ロープヲ弱ムルヲナシ
「クラオン」ニ於テ成了スル方ニ別式アリ其方四股ノ
「クリンダ」ヲナス為メ「ストランド」ヲ絢掛ル代リニ
初方ノ如ク結目ヲナシ結目ヲナシタル後ハ初方ニ
於テハ近キ「リーチ」ロープノ「ストランド」ニ條ノ下ニ
挿スヘキヲ近キ「クリンダ」ノ「ストランド」ノ下ニ逆

造船術 卷三 三

ニ挿シ而ノ後「ストランド」ヲ順ニ挿シ上リテ「クラオ
ン」ノ方ニ及ヒ兩端ハ同様ニ巻被シ「クリンダ」ハ「イ
ツド」ヲ以テ押擴ケ「シムブル」ヲ嵌入シ而ノ兩端ハ「ホ
イッピン」ヲ掛ケ先キヲ切去ルヘシ
「シンブル」ハ常ニ「リーチ」ロープノ帆布ヲ附セル方ヨ
リ「クリンダ」ニ嵌入スヘシ若シ「ロープ」ノ方ヨリ嵌
入スルキハ押込ムニ方リ帆布ノ縁ニ掛リテ縫目ヲ
損スルヲアリ
オーニングノ「ローピング」ニ於ケルカ如ク「ロープ」ノ
一部ニ「クリンダ」ヲ造ルニハ「アイレット」ホー「アラ
サレハ」クリンダトナスヘキ「ストランド」ヲ「アイレツ

造船術 卷三 下 八 母軍兵學校

ト、ホールニ通ス代リニ「ロープ」ノニ「ストランド」ノ下ニ挿シ而シテ初方ニ於ケルカ如ク同様ノ仕方ニテ造リ了ルヘシ但シ「グリッパ」ヲ成形スル為メ「ロープ」ニ第二ノ端ヲ挿ス片ハ少クモ細目ニツツヲ隔テ、之レヲ挿ス「」ニ注意スヘシ

マルライイン、ホール

セイルノ後面ニ沿フテ「マルライイン」ヲ縫着スル為メ帆布ニ「アイレット」ヲ穿ツ片其孔ノ周縁ハ索ノ「バイト」ヲ以テ造ルナリ〔第百九圖へ〕

帆布ノ種類

帆布ハ麻苧ヲ以テ織ルモノニシテ其幅十八寸ヨリ二尺ニ至ル而シテ其長サハ四十「ヤード」ヲ一卷トス又「クロースト」ハ帆布一幅ヲ云フ

帆布ノ種類ハ八號アリ第一號ヨリ第八號ニ至ル第一號ハ其質最モ強厚ニシテ粗ナリ第八號ハ其質最モ柔薄ニシテ密ナリ

帆布ノ番號并ニ其用左ノ如シ

- 第一號 ストルム、セイル及ヒ「ゴース」
- 第二號 「ブール」及ヒ「メイン」、トップスル
- 第三號 ミズン、トップスル

第四號 修補ニ用フル而已

第五號 牙ール及ヒ「メイン、トップゲルンスル」

「ル、トップマースト、ステール」

「ジブ」及ヒ「スパンカル」

第六號 トップマースト及ヒ「ローア、スタンスル」

第七號 ミズン、トップゲルンスル「ローヤル」

「イン、ジブ」及ヒ「トップゲルン、スタンスル」

第八號 修補及ヒ端船用ノ「セイル」

凡ヘテ修補ニ用フル帆布ノ番號ハ本帆製造ノ番號

ヨリ一號下レルモノトス

第五號ハ通常十八寸巾ニシテ「ジブ」及ヒ「スパンカル」

ニハ外美ヲ要スル為メ專ラ之レヲ用フ又端船用ノ「セイル」ニハ方今多ク「カットン」棉布ヲ用フ

帆布破裂彌縫

此彌縫方ヲ名ツケテ「ヘルリング、ボーン」ト云フ裂目ノ左縁ヨリ始メ針ヲ刺シ初田ノ内方ヨリ針ヲ上ニ遣リ常ニ縫目ヲ十字ニ交フルナリ「第百九圖」ト

帆布縫目「第百九圖」

第一「クロス」
「甲」ノ右手ノ縁ヲ縫目ノ布丈ケ手前ノ方ヘ折返シ而シテ第二「クロス」
「乙」ヲ「甲」ノ上ニ重子「乙」

ノ縁ヲ甲ノ二重ノ部ニ縫着ス但シ左ヨリ右ニ縫ヒ
縫目ハ磨子ニテ摩擦シテ平ラニシ而ノ第二「クロ
ス」ヲ向ノ方ヘ折返シテ二重ニナシ此二重ノ部ニ第
一「クロ」スノ縁ヲ縫着シ摩擦スル「前」ノ如クスレ
ハ丙ノ如クナルナリ
縫目ノ巾「トップ」スル及ヒ「ゴ」スニ於テハ一寸半ニシテ
「トップ」ゲルシ及ヒ夫レヨリ小帆ニ於テハ一寸トス
「スパン」カルノ縫目ハ中ヨリ「ヘッド」及ヒ「フ」トニ於テ
廣クシ又「ジ」ブノ縫目ハ「フ」トニ於テ廣クス
「トップ」スル「ゴ」ス及ヒ「スト」ルム、セイルハ強メノ為メ
兩縁ノ外ニ中縫ヲナスナリ

諸帆造法

通説

凡ヘテ「セイル」ハ其属スル所ノ「マ」ースト「ステ」ー及ヒ
「ヤ」ードニ由テ其名ヲ命ス而ノ之レヲ大別シテ二般
トナス即チ「スク」エール、セイル及ヒ「ブ」ール、エ「ンド」、ア
「フト」、セイル是レナリ
「スク」エール、セイルトハ「ヤ」ードニ懸ル所ノ「セイル」ニ
シテ「ゴ」ース「トップ」スル「トップ」、ゲルンスル「ロ」ーヤル等ノ
横帆ヲ云フ而ノ此帆ニ於テハ凡ヘテ上邊ヲ「ヘッド」下
邊ヲ「フ」ート側邊ヲ「リ」ーチ上偶ヲ「イ」ーリン下偶ヲ「ク

リト云フ
 牙ール、エンド、アフト、セイルトハステール及ヒガール
 ニ懸ル所ノ縦帆ヲ云フ而ノステールニ懸ルモノヲス
 テールスルト云ヒガールニ懸ルモノヲガールスルト
 云フ
 ステールハジブ、フライン、ジブ、牙ール、トップ、マース
 ト、ステール、メイン、トップ、マースト、ステール、スト
 ルム、ステール等ナリ
 ガール、スルハ、牙ール及ヒメイン、ツライスル、スパン
 カル、ブーム、メインスル等ナリ
 牙ール、エンド、アフト、セイルニ於テハ前邊ヲラフト

云ヒ後邊ヲリーチト云フガール、スルニ於テ上邊下
 邊ハスクエール、セイルニ同シ又ガール、スルニ於テ
 ハラフト又マースト云ヒステールニ於テハス
 テールト云フ
 ステールスルニ於テハ上隅ヲヘッドト云ヒ前隅ヲ
 ト云ヒ後隅ヲシート又クリュート云フ
 ガール、スルニ於テハ前ノ上隅ヲスロート又バックト
 云ヒ後ノ上隅ヲピーキト云ヒ前ノ下隅ヲキト云
 ヒ後ノ下隅ヲシート又クリュート云フ
 セイルノ外周ニ縁索ヲ縫着ス之レヲポール、ホー
 プト云フスクエール、セイルニ於テハ後面「牙ール、エン

ド、アフト、セイル」ニ於テハ左舷ノ方ニ縫着ス何レモ
 「ヤード」或ハ「ガート」ト「セイル」ノ間タニ「ロープ」ヲ置キ
 以テ縫目ヲ摩損セサル為メニス
 凡ヘテ「セイル」ノ外縁ニハ「ホールト、ロープ」ヲ縫着ス
 ル為メ縁ヲ折返シテ二重ニナス之レヲ「テール」
 ト云フ「テール」及ヒ「クリム、ペッチ」ハ「スクリル」セ
 ルニ於テハ後面ニ貼シ「ソール、エンド、アフト、セイル」
 ニ於テハ左舷ノ方ニ貼ス又方今縦帆ノ「テール」
 等ハ右舷ニ貼シテ取出ノ
シ横帆ト識別「クリム、ペッチ」ハ「クリム」ヲ強固ニスル為
 メノ貼布ニシテ其他「セイル」ニハ摩擦ヲ受ケ或ハ引
 カヲ受クヘキ部分ニハ別ニ布片ヲ貼シテ之レヲ強

固ニス各帆ノ條下ニ之レヲ載ス

コース

コースノ名稱ハ左ノ如シ第百七圖

- 一 ヘッド
- 二 フート
- 三 リーチ
- 四 リーフ、バンド
- 五 ベルリ、バンド
- 六 バント、ライン、クロース
- 七 バント、ライン、トグル
- 八 リーチ、ライン

- 九 ヘッド、クリンクル即チ「ヘッド、イーリング、クリンクル
 - 十 リーフ、クリンクル
 - 十一 リーフ、テークル、クリンクル
 - 十二 ボーライン、クリンクル
 - 十三 クリュール
 - 十四 クリュール、ペッチ
 - 十五 バント、ホウツプ、ベグト
 - 十六 ベンジンダ、クリンクル
 - 十七 フート、ライニン
- リーフ、バントハ帆布ノ幅ヲ二分一ニ切り折返シテ

二重ニナシ「セイル」ノ高サ六分一ノ處ニ於テ前面ニ横ニ縫着シタル二條ノ細長キ布片ナリ又方今一條ノ「リーフ、バンド」ヲ設クル「アリ此時ハ高サ十一分一フ、ライニン」ヲ通ス為メ「アイレット、ホール」ヲ穿ツ此レハ小孔ヲ開キテ内周ニ「グラメット」ヲ縫着シタルモノニシテ「アイレット、ホール」ハ「ヘッド」及ヒ「リーフ、バンド」ニハ「クロース」コトニ二個ツ、ヲ設ク又「リーフ」ニ於ケル「クリンクル」フートニ於ケル「バント、ライニン、クロース」ノ中心及ヒ「クリュール」ノ「ジージン」ノ為メ之レヲ設ク

ベルリ、バンドハ帆布ノ幅ヲ二分一ニ切り折返サス
最下ノ「リーフ、バンド」ト「フリート」ノ中程ノ前面ニ縫着
シタル布片ニシテ「セイル」ノ強メトナスモノナリ
「バンド、ライン」ハ「クロ」スハ「バンド」ト「ライン」ノ摩擦ヲ防
ク為メ「セイル」ノ前面ニ縫着シクル布片ナリ
「リーチ、ライン」ニシテハ強固ノ為メ帆布一幅ヲ以テ「クリ
ン」ヨリ「イーリング」マテ貼シタル布片ナリ
「セイル」ノ「リーチ、ロープ」ニハ處々ニ「クリングル」ヲ設
ク此レハ其用ニ從テ各異ノ名稱ヲ附ス即チ「ヘッド、ク
リングル」第百八圖「リーフ、クリングル」
「リーフ、テーク
ル、クリングル」
「ボ
ーライ
ン、ク
リン
グル」
ノ如シ

「リーフ、クリングル」ハ第百九圖ノ如ク「リーフ、バンド」
ノ兩側ニ於テ「テークブリ」ニ二個ノ「アイレット、ホール」
ヲ穿チ「ストランド」ヲ以テ之レヲ造リ内ニ「シムブル」
ヲ嵌入シテ索ノ摩擦及ヒ挾マルヲ防キ且ツ索ノ
緊張ニ便ナラシム
「リーフ、テークル、クリングル」ハ「リーフ、クリングル」ニ
異ナルヲナシ
「ボ
ーライ
ン、ク
リン
グル」
ハ「リー
フ、テ
ーク
ル、ク
リン
グ
ル」ニ
同シ但
シ「シ
ムブ
ル」ヲ
嵌
入
セ
ス
其
大
サ
ハ
「ブ
ライ
ド
ル」ノ
動
作
ニ
便
ナ
ラ
シ
ム
ル
為
メ
他
ノ
「ク
リ
ン
グ
ル」ノ
二
倍
ト
ナ
ス
而
シ
テ
「メ
イ
ン、
セ
イ
ル」
ニ
三
個
ヲ
ナ
ス
ル
ニ
セ
イ
ル

ニ二個ヲ備フクリルハ巻被シテ後「シムブル」ヲ括入
 スルモノナリ
 凡ヘテ「リーチ」ノ「クリンダ」ニ嵌入スル「シムブル」ハ
 鍍錫鐵ニシテ「バント」ラインノ「トグル」ノ為メ「ホール」
 ニ嵌入セル「シムブル」ハ「メタル」ナリ
 クリル、ベッチハ「クリル」ヲ強ムル為メ後面ニ縫着シタ
 ル布片ナリ

バンド、ホウツプ、ベッチハ「セイル」ノ上部前面ノ中央
 ニ縫着シタル方形ノ布片ニ左右二個ノ「アイレット」ホ
 ールヲ開キ「ベッチ」ヲ通シテ「バント」ホウツプヲ鉤ス
 ル為メニス（第百九圖）此圖ハ「ベッチ」ニ障ラサル為メ「トロッ
 プ」ト兼用ノモノナリ

マルライン、ホールハ「ブート」ヲ沿ヒ「リーチ」ニ少シ上
 リテ穿ツモノニシテ此レハ「ゴッド」ラインヲ以テ「セイ
 ル」ノ「ブート」ヲ「ブート」ロップニ縫着スル為メニス但
 シ「ブート」ロップハ最初纏填纏包及ヒ「スパニヤ」ン
 ヲ以テ巻被セルモノニシテ針ヲ刺シ難キ力故ニ縫
 着スルモノナリ

コースノ「ブート」ハ弧形ニナス之レヲ「ローチ」ト云フ
 「セイル」ノ下邊ヲ端船或ハ「ハム」モク、子ツチングニ障ラ
 サラシムル為メナリ「トップ」スル其他ノ横帆ニ於ケル
 モ「ステ」ニ障ラサル為メ「ロー
 チ」ヲ設ク
 ベンジング、クリンダ「ハ」セイルヲ取附ケ或ハ取離

ス片「リーフ、ボルト」ニヲ鉤スル為メナリ
フート、ライニン「ハセイル」ノ「フート」ニ沿ヘテ貼スル
布片ナリ

クリュー、ロープ「ハ最モ太キ索ニシテ」アウタル、バンド、
ライン、クロース「ノ外方凡ソ一尺或ハ十八寸ノ處ニ
於テ」フート、ロープ「ニ接着シ而」ククリュー「ヨリ凡ソ三
尺離レテ」リーチ、ロープ「ニ接着ス」ヘッド、ロープ「ノ端ハ
リーチ、ロープ」ノ「イーリング」ニ接着ス

トップスル

トップスル「ノ側邊ニハ」ゴーリング、クロース「ヲ縫着シテ

上邊ヨリ下邊ノ幅ヲ廣クスル「第百十圖」ノ如シ而
ノ其名稱左ノ如シ

- 一 ヘッド
- 二 フート
- 三 リーチ
- 四 リーフ、バンド
- 五 ベルリ、バンド
- 六 バント、ライン、クロース
- 七 リーチ、ライニン
- 八 ヘッド、クリンガル
- 九 リーフ、クリンガル

十 リーフ、テークル、ペンデント、クリンダル
 十一 ボーライン、クリンダル
 十二 クリム
 十三 クリム、ペッチ
 十四 リーフ、テークル、ペッチ
 十五 バント、ホウィップ、ベケット
 十六 トップ、ライニン
 十七 マースト、クロース
 十八 セコンド、リーフ、テークル、クリンダル
 リーフ、バンド「ハ四條あり毎條ノ巾ハ帆布半巾トス
 「フォルスト」セコンド「ソルド」及ヒ「フォルス」即チ「クロ

ス、リーフ、バンド「ト云フ其最下ノモノハ「セイクル」ノ中
 程ニ貼シ他ハ等分ノ距離ニ貼ス故ニ全縮シタルル
 ハ常ノ大サノ半分トナル但シ「ミズン、トップスル」ハ三
 條ノ「リーフ、バンド」ヲ備フ
 「アイレット、ホール」ハ「ヘッド」及ヒ第一第二「リーフ」ニ於テ
 ハ「クロース」毎ニ二個ト一個ト次第ニ之レヲ穿ツ而
 ノ第三第四「リーフ」ニ於テハ「クロース」毎ニ二個ツ、
 穿ツ其他「リーフ、クリンダル」「ボーライン、クリンダル」
 「バント、ライン」及ヒ「シージン」ノ為メ「クリム」ニ「ホール」
 ヲ穿ツ又「マルライン、ホール」ヲモ穿ツナリ
 「バント、ライン、クロース」ハ「クロース」ノ巾ニシテ其

下端ハ「グリ」ヨリ「フ」トノ三分一ニ起リ上部ノ内端ハ「ベル」バンドノ處ニ於テ「トップ」ライニンニ接スルモノナリ

「リ」チ、ライニンハ「ヘッド」ニテ半巾「フ」トニテ一巾半ナリ

「ボー」ライニン、クリングルハ「メイ」ン、トップスルニハ四個ツ、「フォール」及ヒ「ミズ」ン、トップスルニハ三個ツ、ヲ備フ

「リ」フテークル、ペッチハリ「フ」、テークルニ由テ引破ル、ヲ防ク為メニ縫着シタル布片ニシテ大帆ニテハ一巾小帆ニテハ外端三分二内端三分一ノ巾ニテ

長サハニ「ヤード」ヨリ三「ヤード」ニ至リ斜メニ「フ」トノ中央ニ向フ但シ「リ」フ、バンド三條ノ片ハ反對ノ「クリ」ニ向フモノナリ

「トップ」ライニンハ「トップ」ニテ摩擦スルヲ防ク為メ「セル」ノ後面ニ於テ「ベル」バンドト「フ」トノ間タニ縫着シタル布片ニシテ其幅ハ「フ」トノ長サノ凡五分一トス

「マ」ースト、クロースハ「トップ」マーストニテ摩擦スルヲ防ク為メ「セル」ノ後面ノ中央ニ於テ「ベル」バンドト第三「リ」フ、バンドトノ間タニ縫着シタル布片ニシテ其幅ハニ「クロース」トス

トップスルノリーチハ直線ナラスシテ弧形ヲ附スル
 ハリースイーリングノ為メセイルヲ取附クヘキヤ
 ダームヲ長クセサル為メナリ
 トップスルハヘッド、ロップ、フリート、ロップ及ヒリーチ、ロ
 ヲプノ三種索ヲ以テ線索トスヘッド、ロップノ端ハリ
 ーチ、ロップノイーリングニ接着シフリート、ロップノ
 端ハクリーチヲ回リ上リテリーチ、ロップニ接着ス其
 處ハ最下ノボライン、クリンクルノ下トス
 クリュ^リ及ヒリーフ^フ并ニリーフ、テークル、クリンクル
 ニ用フルシムブルハ鍍錫鐵ニシテバンド、ライン、ホ
 ールノシムブルハメタルナリ

トップ、ゲルンスル及ヒロイヤル

トップ、ゲルンスルノ形状ハ第百十一圖ノ如ク略トゾ
 スルニ同シ而シテ其名稱左ノ如シ

- 一 ヘッド
- 二 フリート
- 三 リーチ
- 四 ボーライン、クリンクル
- 五 トップ、ライニン
- 六 マースト、クロース

ボーライン、クリンクルハセイルノ高サニ應シテニ

或ハ三個ヲ備フ

ヘッドニハ「クロース」毎ニ二個ツ、ホールヲ穿ツ又「セイル」ノ上下ノ隅ニハ「ベッチ」ヲ貼ス

ホールト、ロープニハ三種索ヲ用ヒ「ヘッド、ロープ、ハイ

ーリング」ヨリ「イーリング」ニ至リ「リーチ、ロープ、ハイーリ

ン」ヨリ最下ノ「ボーライン、クリンダ」ノ下ニ至リ「フ

ート、ロープ」ニ接着ス

アップル、ボーライン、クリンダ」ハ「セイル」ノ中程ニ置

キ他ハ此「レット、クリュー」ノ中間ヲ等分シテ之レヲ置ク

ナリ

クリュー」ハ「スパニヤーン」等ヲ以テ巻被シ且ツ細索ヲ

以テ各方へ一尺ツ、絛着ス

○ローヤルハ「第百十二圖」ノ如ク略「トップ、ゲルンスル

ニ同シク「ヘッド」ニハ「クロース」毎ニ二孔ツ、ヲ穿チ上

下ノ隅ニ「ベッチ」ヲ貼ス但シ「ホールト、ロープ」ハ唯タニ

種ノ太サニシテ即チ「ヘッド、ロープ」ハ「イーリング」ヨリ

「イーリング」ニ至リ「ボジ」、ロープ「ハート」及ヒ「リー

チ」ニ互ルナリ

トップ、ゲルン」及ヒ「ローヤル」ニハ「シムブル」ヲ用ヒス又

ローヤル」ニハ「ボーライン、クリンダ」ヲ備ヘス

спанカル

ス。ハンカルハ第百十七圖ノ如シ而ノ其名稱左ノ如

- シ スロート、クリングル
- 一 スロート、クリングル
- 二 テッキ、クリングル
- 三 ピーキ、クリングル
- 四 シート、クリングル
- 五 リーフ、ポイント
- 六 リーフ、クリングル
- 七 マーレスト、ライニシ
- 八 ピーキ、ペッチ一名「ピース」
- 九 クリス、ペッチ一名「クリス」

十 テッキ、テークルノスタンジン、パートヲ取附ル為メノクリングル

ペッチ「テ」ブリン等ハ皆ナ左舷ノ方ヨリ縫着ス而メ
クリン、ペッチ「ハ」一巾ノ帆布ニシテ「クリン」ヨリ「アップル」
リーフ、クリングルノ上凡ソ四五尺ニ至ル「ピーキ、ペッ
チ」モ亦ター巾ノ帆布ニシテ「ピーキ」ヨリ「リーチ」ヲ浴
フテ下リ四五尺ニ至ルナリ
又四隅ニ於テ別ニ強メノ為メ孤形ノ細小布片ヲ貼
ス之レヲ「クリンカル、ピース」ト云フ
マーレスト、ライニシ「ハ」スロートヨリ「テッキ」ニ至ル巾一
尺ノ貼布ニシテ「フープ」或ハ「ローシン」ノ為メ「アイ」

ト、ホールヲ穿ツナリ
 ヘッド、ホールハ二尺巾ノ帆布ヲ以テ造リタルセイル
 ニハ「クロース」毎ニ二個ツ、ヲ穿チ十八寸巾ヲ以テ
 造リタル「セイル」ニハ「クロース」毎ニ二個ト一個ヲ順
 次ニ穿ツ又各隅ニ二個ツ、而シテ「ラフト」リ「チ」ニハ
 「クリンダ」ルヲ挿ス為メ「リフ」毎ニ二個ツ、又「セ
 ル」ノ「ラフ」ニハ「マースト」フ「ロ」ニ括着スル為メ凡ソ
 二尺毎ニ「ホール」ヲ穿ツナリ
 「リフ」ハ其數通常三段ニシテ「アッパル」リ「フ」ハ「スロ
 ー」ト「ト」ヲ「キ」ノ中程ニアリ他ハ其中間ヲ等分ス但シ
 小帆ニテハ唯二段ヲ備フル而已

「リース」ポイントハ強キ白索ニテ造リ其中程ヲ「クロ
 ウ」フ「ト」ニナシ縫目毎ニ穿チタル孔ニ之レヲ通シ
 「クロウ」フ「ト」ヲ「セイル」ニ縫着シ「ポイント」ハ左右ニ
 垂下ス
 「クリュー」ロ「プ」ハ太キ索ニシテ「クリュー」ピ「ース」ノ上部
 ニテ「リ」チ「ロ」プニ接着シ「クリュー」ヲ回ハリテ「ブ
 ー」ニ至リ凡ソ三尺程ノ處ニテ「ブ」ト「ロ」プニ接着
 ス
 「ブ」ト「ロ」プハ「ブ」トニ於テ「キ」ヨリ凡ソ二尺ノ
 處ニテ「マースト」ロ「プ」即チ「ラス」ロ「プ」ニ接着ス「ラ
 ス」ロ「プ」ハ「キ」ヲ回ハリテ「ラフ」ニ上リ凡ソ二尺ノ

處ニテ「ヘッド、ロープ」ニ接着シ「ヘッド、ロープ」ハ「ピールキ」ヨ
 リ凡ソニ尺ノ處ニテ「ピールキ、ロープ」ニ接着シ「ピールキ、
 ロープ」ハ「ヘッド」ヨリ下リ四五尺ノ處ニテ「リール、ロー
 プ」ニ接着ス
 クリングル」ハ「セイル」ノ四隅各「リール」ノ兩端及ヒ「ロ
 ール、リール」ト「テッキ」ノ中程ニ取附ク何レモ鍍錫鍍ノ
 「ジムブル」ニ嵌入ス
 ○「リール」及ヒ「メイン、ツライスル」ハ名稱及ヒ造法ニ
 略「スパンカル」ニ同シ但シ「リール」ハ二段アル而已

ジブ

ジブハ三角形ニシテ第百十六圖ノ如シ而メ其名稱
 左ノ如シ
 一 ヘッド、クリングル
 二 テッキ、クリングル
 三 シート、クリングル
 四 ペッチ、ヘッド、ピール、ス、クリ、ム、ス、
 ピール、ス、テッキ、ピール、ス、
 ステール、即チ「ラフ
 リール」
 七 フート
 セイルノ縁ハ折返シテ「テーブル」リ「造リ」ホールヲ
 穿チ以テ「ローピン」ヲ縫着スル為メ強固ナラシムテ

ーブリンノ中ハ「セイ」ルノ大サニ從テ差異アリ而シ
 テ「フ」ニハ「レ」シシ「或ハ」バンクヲ通ス為メ「アイ
 レット、ホール」ヲ穿チ「グ」ラットヲ縫着ス「ホール」ノ距離
 ハ三尺ツ、ナリ

最大索即チ「グ」ル、ロープハ「グ」ル、ピースノ頂ニ始
 マリ「グ」ル「ヲ」廻ハリ凡三四尺ノ處ニテ「フ」ト、ロー
 プニ接着シ「フ」ト、ロープハ「キ」ヨリ三四尺ノ處ニ
 テ「ス」テ、ロープニ接着シ「ス」テ、ロープハ「キ」ヲ廻
 ハリ「ス」テ「ヲ」上リ「ヘッド」ヲ廻ハリ「ヘッド、ピース」ノ處ニ
 テ「リ」チ、ロープニ接着ス而「リ」チ、ロープノ下端
 ハ「グ」ル、ピースノ上ニテ「グ」ル、ロープニ接着スル

ナリ

各隅ニハ「ロ」プニテ「アイ」ヲ造リ「ジ」ンブルヲ嵌入シ

テ之レヲ括着ス但シ「グ」ル、ロープハ卷被シ「グ」ル

ノ各方ニ於テニ尺程縫着ス

小帆ニテハ「グ」ルニニ孔ヲ穿チ之レニ「グ」リングル

ヲ挿入ス

時トシテハ「グ」ル「ヨ」リス「テ」ノ方ニ向ヒ「強」固ノ為

メ「バン」ドヲ貼スル「ア」リ

「フ」ライン、シブ「及ヒ」トップ、マースト、ステースルハ名称

及ヒ造法モ略「シ」ブニ同シ

ストルム、セイル

ストルム、セイルハ暴風ノ時ニ方リ用フルモノニシテ即チ「フール」及ヒ「メイン」、ストルム、ステール及ヒ「フール、メイン」及ヒ「ミズン」、ストルム、ツライスル「ミズン、コース」等ナリ

ストルム、ステールハ「フール」或ハ「メイン」、ステールニ添フテ別ニ此「ステール」ヲ取附ケ掛クルモノニシテ「第百十八圖」ノ如ク最モ丈夫ナル帆布ヲ以テ造リ「クリ、ピース」ハ長サ凡ソニ「ヤード」ビ「キ」及ヒ「フィキ、ピース」ハ凡ソ「ヤード」ニシテ「フール」及ヒ「クリート」ヘッドノ間タニ「バンド」ヲ縫着シテ「セイル」ヲ強固ナラシム

而ノ其「フール」ニアルモノヲ「フール」、バンドト云ヒ中間ニアルモノヲ「ストレンジス」ニング「バンド」ト云フ但シ中間ノモノハ二條ニシテ互ヒニ距離ヲ同フ「フール」、ライニンノ中ハ帆布ニ分一ニシテ他ノ「バンド」ハニ分一ヲ折返シテ二重トス

ステール、レーシン「或ハ」ハンク「ノ為メ」ノ「ホール」ハ「セイル」ノ「ステール」ニ於テニ尺コトニ之レヲ穿ツ「ホール」ト、ロープ「ノ貼方」ハ「ジブ」ニ同シ

ストルム、ツライスル「ハ」第百二十圖ノ如ク二條ノ「フール」、バンドト二條ノ「ストレンジス」ニング「バンド」アリ甲ハ帆布ニ分一中ノ折返ヘシヲ以テシ乙ハニ分一

巾ヲ以テスマースト、ロープ即チラフ、ロープニハ常
ノ如ク「マースト、フープ」ニ括着スル為メ「セイル」ニ
ラメットヲ縫着セス「ローシン」ヲ通ス為メ「マースト、ロ
ープ」ニ尺コトニ「クリングル」ヲ設ク「セイル」小ナルモ
ノニハ「リフ、バンド」一條ヲ備フル而已ニ條ノ「リ
フ、バンド」ハ「マースト」ノ高サ六分一コトニ之レヲ貼
シ一條ノモノハ五分一ニ之レヲ貼ス
ストルム、ミズニ、ツライスル「ミスン、ユース」ハ「スパンカル
ヨリ小ニシテ其製造「ソール」及ヒ「メイン」ストルム、ツライスル
ニ同シ但シ甲ハ其大サ「スパンカル」ヨリ三分一
ヲ減シ乙ハ四分一ヲ減スルモノナリ

ローア及ヒ「トップ」マースト、スタンス
ル

- ローア、スタンスルハ「ソール」ノ左右ニ展加スルモ
- ノニシテ第八圖及ヒ「第百十三圖」ノ如シ而ノ其名称
- 左ノ如シ
- 一 ヘッド
- 二 フート
- 三 リーチ
- 四 ヘッド、クリングル
- 五 テッキ、クリングル
- 六 シート、クリングル

七 「トリツピング、ライン」ノ為メノ「エバル、ストロツプ」
 ハ ペツチ
 九 リーフ、バンド
 十 リーフ、クリングル
 此帆ハ方形ニシテ他ノ「スクール、セイル」ニ異ナリヤ
 「ド」ノ後面ニ取附クルヲ以テ「ポールト、ロープ」ハ「セ
 イル」ノ前面ニ縫着シ「テーパーリン」モ亦夕前面ニ貼ス
 但シ各隅ノ「ペツチ」ハ後ニ貼ス又「ヘッド」ヨリ「セイル」ノ高
 サハ分一ノ處ニ帆布四分一巾ノ「リース、バンド」一條
 ヲ貼スル「アレ」方今之レヲ用ヒス
 「ヘッド」及ヒ「リース」ニ於テ「クロイス」毎ニ二孔宛ヲ穿ツ

最大索即チ「ホジ」、ロープ「ハ」一方ノ「リース」ヲ下リ「フ
 ート」ヲ沿フテ他ノ「リース」ニ上リ「イーリング」ニ終ル
 「ヘッド、ロープ」ハ「ホジ」、ロープ「ノ」イーリングニ「接着ス」
 「ヘッド、クリングル」テ「キ」及ヒ「シート、クリングル」ニハ「シ
 ムブル」ヲ嵌入セス「テッキ、クリングル」ニハ「トグル」ヲ取
 附クルナリ
 「トップ、マースト、スタンスル」ハ「第八圖」及ヒ「第百十四圖」
 ノ如ク略「ローアスタンスル」ニ同シ「ヘッド」ヨリ「セイル」
 ノ高サ八分一「トップ」スル「ノ」リース「ノ」處ニ帆布四分一
 巾ノ「リース、バンド」一條ヲ備フ而シテ「バンド」ニモ「ク
 ロイス」コトニ二孔ツ、ヲ穿ツ

トツプ、ゲルン、スタンズルハ〔第八圖〕及ヒ〔第百十五圖〕ノ
如ク「トツプ、マースト、スタンズル」ニ同シ但シ「リース、ハ
ンド」ヲ貼スルヲナシ

屬具取附法

ヘッド、イーリング「ハ〔第百八圖〕ノ如ク「トツプスル」或ハ他
ノ「スクエールセイル」ノ「ヘッド」ヲ引張りテ「ヤード」ニ固定
スル為メ「ヘッド、クリングル」ニ「ロング、アイ」ヲ以テ接着
シ「ヘッド、イーリング、クリングル」ニ通ス所ノ部分ハ二
重ニナル様ニナス之レヲ以テ「セイル」ヲ固定スルハ
ハ「ヘッド、イーリング、ストロップ」ニ上ヨリ下へ通シ再ヒ

「ヘッド、クリングル」ニ下ヨリ上ニ通シ而メ「セッキ、ステー」
ノ周リヲ一回シ又「ヘッド、クリングル」ニ通シテ前ヨリ
升リ「ヤード」及ヒ「セッキ、ステー」ノ周リヲ三回或ハ四回
シ「クリングル」ノ前ヲ通過シ升リ端ヲ「セッキ、ステー」ノ
下ニ於テ諸部ノ周リニ横ニ「クラブ、ヒッチ」ヲ以テ留ム
ルナリ

ロバンド「ハ「セイル」ヲ「セッキ、ステー」ニ固定スル為メ「ヘッ
ド、ロープ」ノ周リニ組打シタル「セン」ニ「ト」或ハ「ヘッド」ノ
「アイ」ニ「ト」ホ「ル」ニ接着シタル圓綯索ニシテ「ミツボフ、
ロバンド」ハ他ノ部ニ於テ「セン」ニ「ト」ヲ用フルハ圓
綯索ヲ用ヒ圓綯索ヲ用フルハ少シ太キ圓綯索ヲ

用フ其故ハ「トップスル」交換ニ於ケル片他ノ「ロバンド」ト區別シ易ク且ツ「セイル」正シク「ヤード」ニ向ヒタル片速カニ其中心ニ於テ「ミッチップ」ロバンド「ヲ固定シ以テ「ヤーターム」ニ掛ルモノヲシテ一方ヨリ他方ニ偏引セサラシムル為メナリ「ミッチップ」ロバンド「ハ「ダイ、ブ」ロックノ周リニ固定ス若シ「ダブル、ダイ」ヲ取附ル片ハ二條ノ「ミッチップ」ロバンド「ヲ備フ」ロバンド「ヲ以テ「セイル」ヲ取附ルニハ「ゼッキ、ステー」ニ回ハシ「ヘッド」ノ「アイレット、ホール」ヲ通シ「ロバンド、ヒッチ」ヲ以テ留ム」

トップスルノ第一及ヒ第二「リース、イーリング」ハ「ロン

グ、ラン子シ、アイ」ヲ以テ「ヤーダーム」ノ周リニ掛ケ各自ノ「リース、クリングル」ヲ通シテ「リフト、ブロック、ストロップ」ニ「クラブ、ヒッチ」ニテ留ム」

第三及第四「リース、イーリング」ハ「第百二十二圖」ノ如ク「リース、クリングル」ノ下方ノ「アイレット、ホール」ニ「ロング、アイ」ヲ以テ接着シ「クリングル」ノ「アイレット、ホール」ニ「括着シ上端ハ「ポーライン、ノット」ヲ以テ直上ノ「クリングル」ニ結ヒ留ム但シ「ロング、アイ」ハ縮帆スル片其兩部ヲ「ヤーダーム」ニ卷キ再ヒ「リース、クリングル」ニ通シ得ル丈ケノ長サニ造リ此兩部ハ口ノ明カヌ為メ互ヒニ絡着スヘシ

コースノ「ワイヤリング」ハ「トップスル」ニ準ス
「ローア」及ヒ「トップスル」ヤードノ「ガスケット」ハ凡ヘテ「ス
ワルド」マツトニテ造リ兩端ニ「アイ」フ備フ其「アッパル」ア
イニハ「ラニヤード」ヲ接着シ「セイ」ルノ「ヘッド」ロープニ
縫着シ「ローア」アイニハ「シムブル」ヲ嵌メテ「ラニヤード」
ヲ通ス為メニス〔第百二十三圖甲〕
「トップゲル」及ヒ「ローヤル」ノ「ガスケット」ハ上部ヲ「フレ
ンチ」センニツト下部ヲ「インギリス」センニツトニテ造リ
上部ニ「アイ」ヲ設ケテ「ヤード」ノ「セッキ」ステ「ニ」括着ス
〔第百二十三圖乙〕
「バンド」ガスケットト「ヤード」ム「ガスケット」ニ差アリ凡

ヘテ「バンド」ガスケットハ「スウォールド」マツトニテ造リ「ア
ッパル」アイノ代リニ「ローア」アイニ「ラニヤード」ヲ接着
シ「コース」及ヒ「トップスル」ニ於テハ「アッパル」アイヲ「セイ
ル」ノ「ヘッド」ロープニ括着シ「トップゲル」及ヒ「ローヤル」
ヤードニ於テハ之レヲ「セッキ」ステ「ニ」括着ス「バンド」
ガスケットハ常ニ中央ニ於テ十字形ニナシ反對ノ「ク
ート」ルニ固定ス但シ方今之レヲ用ヒス
右ニ云フガスケットハ「ハーボル」ガスケットニシテ別
ニ「シー」ガスケットアリ此レハ何レモ「インギリス」セン
ニツトニテ造リ其外端ニ「アイ」ヲ設ケ之レヲ「ヤード」
ムニ括着ス此「ガスケット」ハ「ヤード」ムヨリ「クート」ル

マテ「セイル」ト「ヤード」ノ周ニ「ラオンド、エボウト、タル
 シ」ヲナシ内端ハ「ゼッキ、ステー」ニ固定スルモノニシテ
 「トップスル」及ヒ「コース」ニハ左右ニ二條ツ、「トップゲル
 シ」及ヒ「ローヤル」ニ一條ツ、ナリ
 メイン、トップスル「ニハ」第百二十二圖ノ如ク四個ノ「ボ
 ーライン、クリングル」アリテ三個ノ「ボーライン、ブラ
 イドル」ヲ備ヘ「ブール」及ヒ「ミズン、トップスル」ニハ第百
 二十一圖ノ如ク三個ノ「ボーライン、クリングル」アリ
 テ二個ノ「ボーライン、ブライドル」ヲ備フ
 メイン、トップスル「ニ於テ」ハ上下ノ「ボーライン、ブライ
 ドル」ハ「クリングル」ニ接着シ中ノ「ブライドル」ハ上下

ノ「ブライドル」ニ接着ス「ブール」及ヒ「ミズン、トップスル」
 ニ於テハ下ノ「ブライドル」ノ上端ハ上ノ「ブライドル」
 ニ接ス何レモ「シムブル」ヲ嵌入スルナリ
 ボーライン、トグル「ハ甲」ニ於テハ中ノ「ブライドル」ニ
 「ストロップ」ヲ以テ留メ乙ニ於テハ下ノ「ブライドル」ニ
 留ム而シテ此「ブライドル」ニ「ボーライン」ヲ「ラン子」ニ
 「アイ」ニテ取附ルナリ
 ブール、トップスル、ボーライン「ハ」ボースプリット「ノ方」ヘ
 斜メニ取ル故ニ二個ノ「ブライドル」ヲ備フルヲ度ト
 ス之レヨリ多く用フル氏「ブライドル」緊張スル「ナ
 クシテ無益ニ属ス」メイン、トップスル、ボーライン「ハ」ブ

ール、トップノ方へ殆ント水平ニ取ル故ニ三個ノ「ブライ
ドル」ヲ備フ尚ホ多ク備フルモ能ク緊張スヘシ是
レ「ブライドル、トップスル」ト「メイン、トップスル」ノ「ブライドル」
ノ數ヲ異ニスル所以ナリ
「ブライドル」及ヒ「ミズン、トップスル、ブライドル」ハ「アップル、ブ
ライドル」ノ下方三分ニ及ヒ「ローア、ブライドル」ノ下
方三分ニヲ卷被ス又「メイン、トップスル、ブライドル」ハ
「アップル、ブライドル」ノ下方三分ニ及ヒ「ローア、ブライ
ドル」上方三分ニヲ卷被ス
「バン、ト、ライン、ト、グル」ハ「コース」ニ於テハ「ブライドル」ノ「ア
イレット、ホール」ニ「ストロップ」ニテ取附ケ「トップスル」ニ於

テハ「ブライドル」ニ接着シタル「バン、ト、グル」ノ下端ニ取附
ルナリ
「ブライドル、ブライドル、ペン、ト」ハ「第百二十一圖」及ヒ「第
百二十二圖」ノ如ク「トップスル」ノ第四「ブライドル、クリン、グ
ル」ノ直下ニアル「ブライドル、ブライドル、クリン、グ、ル」ニ接着
シ「ブライドル、ブライドル、ブライドル、ストロップ」ノ「シム、ブル」ヲ通
シテ下リ「アップル、ボ、ライ、ン、クリン、グ、ル」ニ結着スル
ナリ
「コース」ニハ「ブライドル、ブライドル、ペン、ト」ナク直チニ
「ブライドル、ブライドル」ヲ其「クリン、グ、ル」ニ鉤スルナリ
「ゼッキ、ステ、イ、ル」即チ「バ、ル、ライ、ン」ハ「セイ、ル」ノ後面ニ浴

モノヲ用フ

スピルリン、ラインハ縮帆ノ片セイルノ風ヲ洩ラス
為メ前面ニ於テ縦ニ取附ク此レハ第四リーフ、ライ
ンノジヤムビン、ヒツチノ處ニ掛ケテ自體ニ接着シ而
メ毎リーフ、バンドノリーフ、ラインノジヤムビンヒ
チノ間ニオバル、ヘンド、ムットヲナシテ終リニ「ヘッド」ノ
アイレット、ホルルニ通シテ自體ニ接着ススピルリン
グ、ラインハ「トップ」スルニ於テ左右三條ツ、アリ但シ
小艦ニテハ二條ツ、而已〔第百二十七圖〕
スラブ、リーフ、ラインハ「セイル」ノ後面ニ於テ帆布ノ
垂レヲ取込ム為メノ短索ニシテ毎「セッキ」、ステ「」ニ接

着シ他ノ端ハ「リーフ」、ラインヲ通シタル「アイレット」、ホ
ールノ近傍ニ於テ別ニ設ケタル「アイレット」、ホルルニ
通シテ「メンロープ」、ムットヲ以テ之レヲ留メ前面ノ「ズ
ピルリン」、ライント同筋ニ取附クルモノナリ〔第百二
十八圖〕如此ク為シ置テ「リーフ」ヲ取込ムニ方テ「ライ
ン」ヲ「セイル」ノ前ヨリ引締メ其端ハ「セッキ」、ステ「」或ハ
「リーフ」、ベグトノ「トグル」ニ接着スヘシ若シ此「ライン」
ヲ附ケサル片ハ「スパニヤ」ニ「リーフ」ヲ以テ「セイル」ノ撓ミ
ヲ結ヒ留ムルカ或ハ縮帆スルニ方テ「リーフ」、ベグト
ヲ栓住スル前ニ「セイル」ノ撓ミヲ「ヤード」ト「セイル」ノ
間々ニ手繰集ムヘシ

リーフ、ポイントハ「ヤードーム」ニ於テ「リーフ、ベケット」ノ及ハサル所ヲ助クルモノニシテ「第三リーフ」ニハ左右邊二條ツ、第四「リーフ」ニハ左右三條ツ、取附ク其法「セイル」ノ前後ニ「ナバル、ライン」及ヒ「セッキ、ステ」ヲ取附ケタル後「アイレット、ホール」ニ前後ヨリ「ポイント」ノ端ヲ「ライン」ノ上下ヨリ通シ其端ヲ互ヒ「アイ」ニ通シ之レヲ引締メテ二條ノ「ライン」ヲ中ニ挟ミ「セイル」ノ前後ニ垂下セシムヘシ

クル、ハンゲルハ太サ一寸半或ハ二寸長サ凡ソニ尋ノ短索ニテ通常「パラレル」ノ「アップル、パート」ニ接着ス此レハ「セイル」ヲ疊ム「ク」ノ周リニ掛ケ再ヒ

「ハラレル」ノ方ヘ引附ケテ固結スルモノナリ「ローア、ヤード」ノ「クル、ハンゲル」ハ「パラレル」ノ代リニ「ツラス、ストロップ」ニ接着ス又「ローア、ヤード」ノ「バント」ニ於テ「セッキ、ステ」ニ接着スルヲアリ

「シブ」及ヒ「ライン、シブ」ハ「レ」シ「ン」ヲ以テ所属ノ「ステ」ニ取附ルナリ此レハ一條ノ索ニシテ上端ヲ「セイル」ノ「アップル、アイレット、ホール」ニ接着シ「第百三十二圖」ノ如ク「ステ」ノ「綱目」ニ逆フテ「ラフ」ノ「アイレット、ホール」ヲ通シ移動ヲ防ク為メ毎孔ニ之レヲ括着シ而メ「ローア、アイレット、ホール」ニ通シ「ハーフ、ヒッチ」及ヒ「シ」

「ン」ヲ以テ固定ス又「アップル、アイレット、ホール」ニハ

「セイル」ノ「ヘッド」ヲ「ステール」ニ密接スル為メ「グラメット」ヲ取附ク而メ「テッキ」ニハ短索ヲ接着シテ之レヲ「ブーム」ニ綁着ス之レヲ「テッキ」ヲシント云フ或ハ「ストロップ」及ヒ「トグル」ヲ以テ「テッキ」ヲ固定スルコトアリ
 「トップ」、「マースト」、「ステール」ハ「ポート」ノ「トップ」、「マースト」、「ステール」ニ「第百三十三圖」ノ如ク上ヨリ三分一ハ「バンク」ヲ以テ取附ケ餘ハ「レイ」ヲ以テ取附ルナリ
 「ジブ」ニハ「レイ」ヲ用ビ「ステール」ニハ「バンク」ヲ用フルハ「ジブ」ステールハ「拔取り」ヲクスルニ於テ「ジブ」レイ「シン」ノ諸部へ通スコトヲ得ヘケレト「トップ」、「マースト」、「ステール」ハ「ジブ」、「ステール」ノ如ク解放ナスヘキモノナ

ラサレハ「ステール」ヲハ「トップ」、「マースト」ステール「マテ」取出サ、ルヲ得サルカ故ナリ
 「ガール」スルノ「スロート」ハ「ジョー」ノ下面ノ「アイボートル」ニ鎖住シ「ビーキ」イ「リー」ハ「ビーキ」ニ固結ス又「ヘッド」ハ「スターボートル」、「サイド」ヨリ「レイ」ヲ以テ「ラオンド」エ「バウト」タル「ラナシテ」ガール「ニ取附ケ」ラフハ「ブープ」及ヒ「レイ」ヲ以テ「ツライスル」マーストニ取附ルナリ其法「ラフ」ノ三分ノ二迄ハ「ブープ」ニ括着シ夫レヨリ下方ハ「レイ」ヲ以テ絡縛スル
 「第百三十四圖」ノ如シ是レ縮帆ノ「ブープ」アル片ハ不便ナレハナリ

ツライスルノ「デッキ」ハ「デッキ」ラシシニテ固結シ「スパン」
カルノ「デッキ」ハ「デッキ」テークルヲ取附ルヲ以テ異ナリ
トスツライスルノ「デッキ」ハ「スパン」カルノ如ク引擧ケ
サル故ナリ
「フォール」ストルム、ステースルノ「ステール」ハ「フォーク」エ
ド、ラシシ、アイヲ備ヘ之レヲ「マースト」ヘツドノ後面ニ
於テ綁着シ下端ハ「ボースプリット」ノ頂ノ「ストロップ」ニ
括着シタル「シムブル」ヲ通シ「ステム」ノ「ポール」トニ繫
止スルナリ
「メイン」ストルム、ステースルノ「ステール」モ「フォール」ニ同
シク「フォーク」エンド、ラシシ、アイヲ備ヘテ「マースト」

ドノ後面ニ於テ綁着シ下端ハ「マースト」ノ下部ノ「ス
トロップ」ニ括着シタル「シムブル」ヲ通シ「デッキ」ニ繫止ス
或ハ下端ヲ「フォーク」ニナシテ「デッキ」ニ繫止スル「前」
如シ但シ「ストロップ」ヲ取附クヘキ「マースト」ノ部ハ「セ
イル」ノ「アット」端船ニ障ラヌヲ度トス
ストルム、ステースルハ常ノ如ク「レール」シシヲ以テ「ス
テール」ニ取附ケス別ニ「ベック」トヲ用フ即チ「第百三十五
圖」ノ如ク一端ニ「アイ」アリ他ノ一端ニ「アット」ヲ設ケ之
レヲ「セイル」ノ「アレット」ホールニ通シ「ステール」ノ周リ
ニ回ハシ「アット」ヲ「アイ」ニ嵌メテ固定ス
ストルム、ステースルノ「シート」ニハ一組ノ「ラフ」ヲ用

フ
 ストルム、ツライスルハ通常ノツライスル、ガールヨ
 リ短カキモノニ取附ケ「マースト」ニハ凡ヘテ「レ」シ
 ン「ヲ」用フ但シ「ミ」ズン、コ「ス」ハ常
 ストルム、ツライスルノ「シ」トニハ二組ノ「ラ」ヲ用
 フ

附属索具す法概略

コース

ゼッキ、ステールノ長サハ「セイ」ルノ「グ」ロースノ総巾ヨリ
 凡ソ三尺長クス而メ太サハ二寸イチトス接着ノ餘分ヲ
見込ミタル寸

法以下之
レニ準ス

リーフ、ラインノ長サハ「ゼッキ、ステール」ノ長サノ一個及
 ヒ三分一太サハ二寸トス
 ガスケツトノ長サハ其カ、ルヘキ「ヤード」ノ部ノ半周
 トス
 ロバンドノ長サハ二尺乃至三尺太サハ半寸ヨリ一
 寸マテトス
 ヘッド、イーリンノ長サハ「セイ」ルノ半巾及ヒ二尺トス
 ボーライン、ブライドルノ長サハ「グ」リングル間ノ長
 サノ一個及ヒ三分二トス
 バンド、ライン、ストロップハ取附ケノ後六寸ノ長サヲ

度トス

トップスル

リーフノ「ゼッキ」ステールノ長サハ各自「リーフ」クリンダ
ルヨリ反對ノ「リーフ」クリンダ「適」度リ三尺ヲ加
フ

リーフ、ライン「ノ」長サハ各自「リーフ」ニ於テ「クリンダ
ル」ヨリ「クリンダ」ル「適」ノ「セイル」ノ巾一個及ヒ三分一
トス

ロバンド「ドハ」コース「ニ」同シ

ヘット、イーリン「ハ」コース「ニ」同シ

ボーライン、ブライドル「ハ」コース「ニ」同シ

バント、ライン、ペンデント「ハ」取附ケノ後十八寸ノ長
サヲ度トス

リーフ、ペンデント「ハ」リーフ、ペンデント、クリンダ「ル」
ヨリ「ボーライン」クリンダ「ル」間ノ長サ三倍トス

第一「リーフ」イーリン「ハ」取附ケノ後第一「リーフ」ノ高
サノ二個半トス

第二「リーフ」イーリン「ハ」取附ケノ後第一「リーフ」ノ高
サノ二個半トス

第三及ヒ第四「リーフ」イーリン「ハ」取附ケノ後「クリン
ダ」ル間ノ長サノ二個トス

凡へテ索ハ能ク引延ハシタル後所定ノ寸法ヲ以テ切ルヘシ

改正船具運用教授書卷之三下終

